

【基調講演】

「サーキュラーエコノミーの達成に向けた各主体の役割」

3R・資源循環推進フォーラム会長  
東海大学副学長・政治経済学部経済学科教授、  
慶應義塾大学名誉教授、中部大学名誉教授

細田 衛士 氏

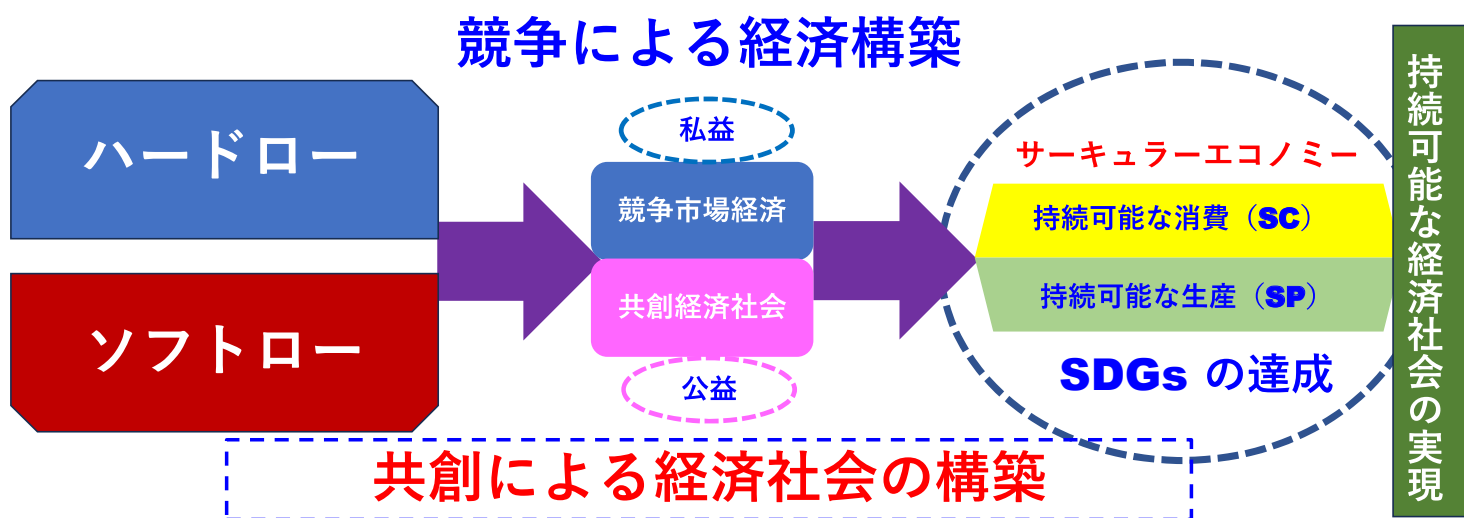
# サーキュラーエコノミーの 達成に向けた各主体の役割

2024年10月24日

細田 衛士

3R・資源循環推進フォーラム会長  
東海大学副学長・政治経済学部経済学科教授

## 今後の経済社会を構築する両輪：競争と共創



# 新旧経済の比較

経済社会の目的

消費と生産のありかた

経済社会システムのありかた

高度成長の経済

物的豊かさ  
経済発展成長

大量生産・大量消費  
大量廃棄  
資源のワンウェイ利用

競争経済  
私益重視  
分断型経済社会

ワンウェイ・使い捨て型経済社会

新しい経済

心の豊かさ  
経済社会の円熟化

持続可能な経済社会

モノからコトへ  
少量廃棄  
資源の循環利用

競争・共創経済  
私益と公益の両立  
連携協力型経済社会

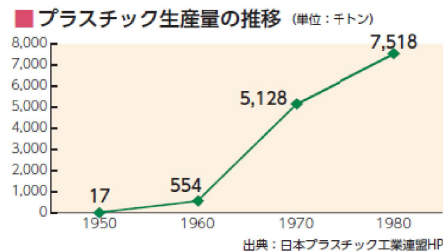
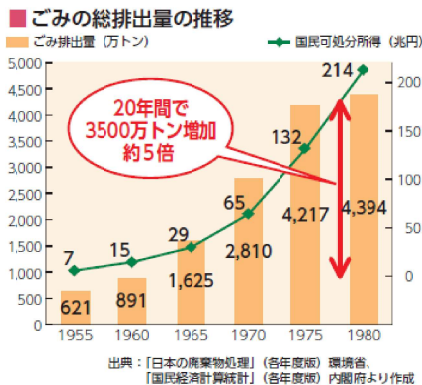
サーキュラーエコノミーで実現！

2024/10/24

細田衛士

3

## 高度経済成長期の特徴



非持続的な消費と生産！

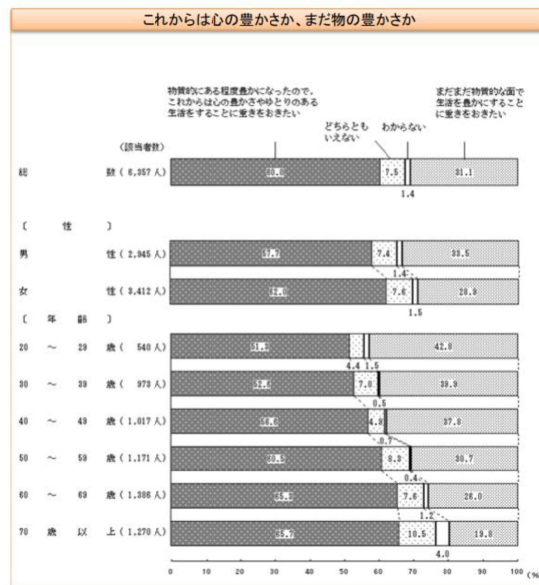
資料出典：環境省（2014）『日本の廃棄物処理の歴史と現状』

2024/10/24

細田衛士

4

# 今、心の豊かさを求める人が多くなっている



出典:平成22年 内閣府「国民生活に関する世論調査」

2024/10/24

細田衛士

5

## SCとSPをどう同期させるか

- **持続可能な消費 (SC)** と **持続可能な生産 (SP)** をどのように同期させるのか。
- これまでは、**競争経済でものごとがうまく進み、経済が繁栄する** と思ってきたが、これからはそうではない。
- 競争だけではなく、**共創 (連携協力あるいはパートナーシップ)** が不可欠。
- 各主体がバラバラに行動するのではなく、**サーキュラーエコノミー構築に向けて共創的に行動** することが重要。

2024/10/24

細田衛士

6

# SCとSPを同期させるサーキュラーエコノミー

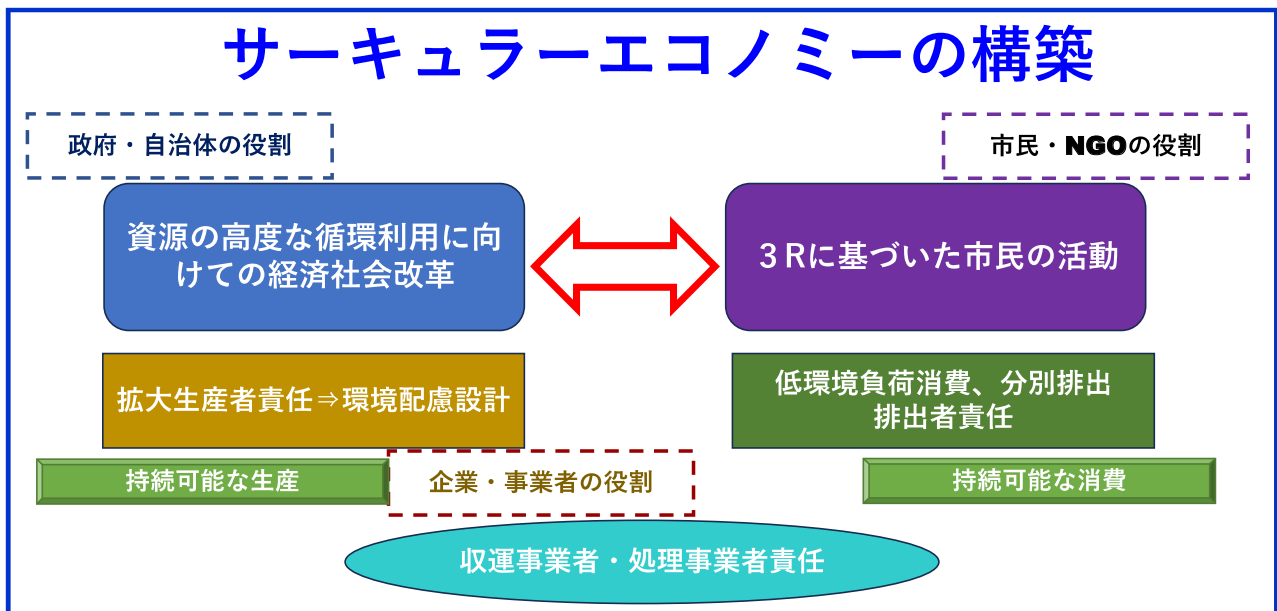
- **SCとSP**をうまく調和させるのがサーキュラーエコノミー。
- **SCとSP**がつながってこそ**資源の高度な循環利用**が進む。
- また**資源の高度な循環利用**が進めば、**SCとSP**にならざるを得ない。
- すなわち、**サーキュラーエコノミーの実現が経済社会の持続可能性の実現のカギ**となる。
- そのためには**主体間の連携協力**が不可欠。

2024/10/24

細田衛士

7

## 経済社会構造の変革と3R活動の同期



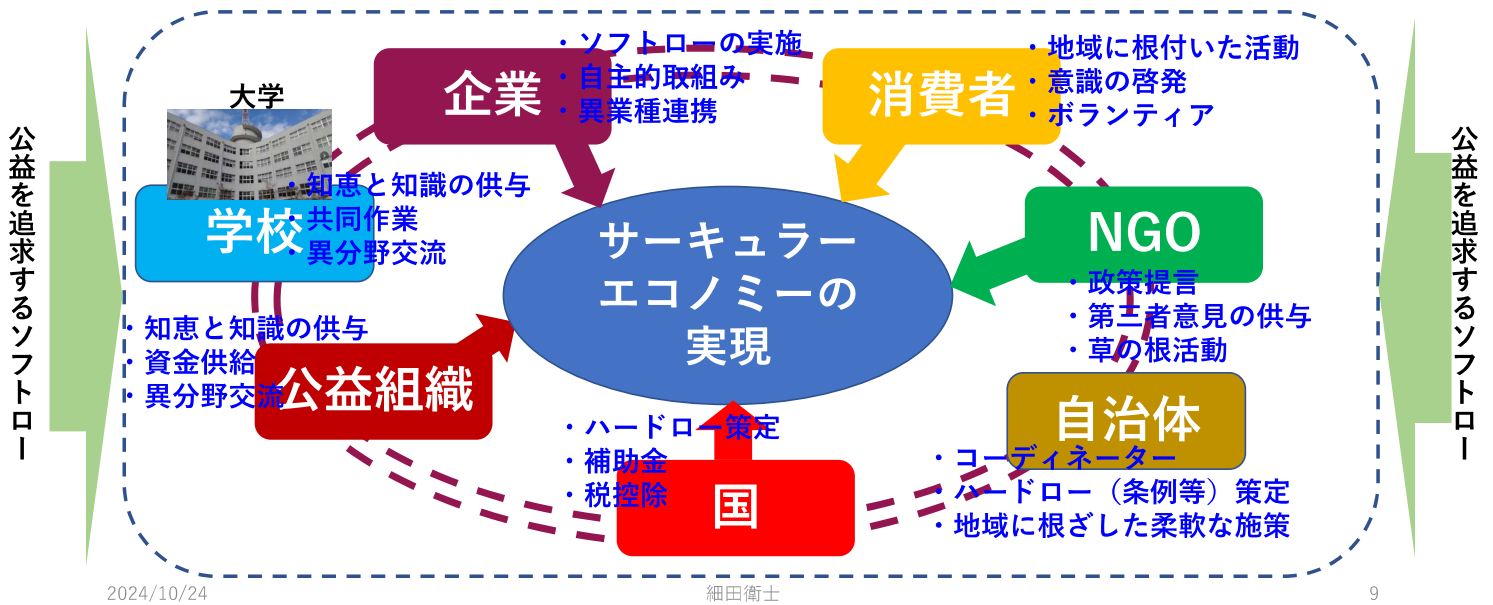
2024/10/24

細田衛士

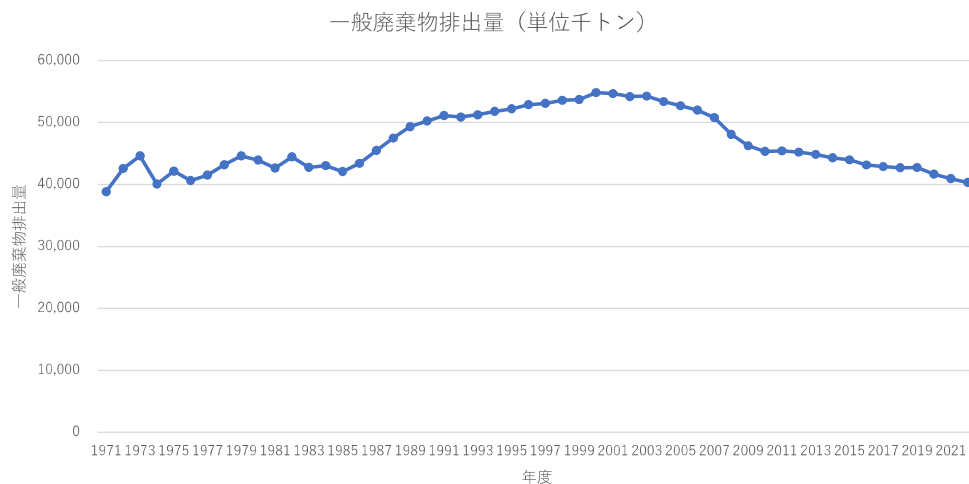
8

# 主体間の連携協力・協働のイメージ図

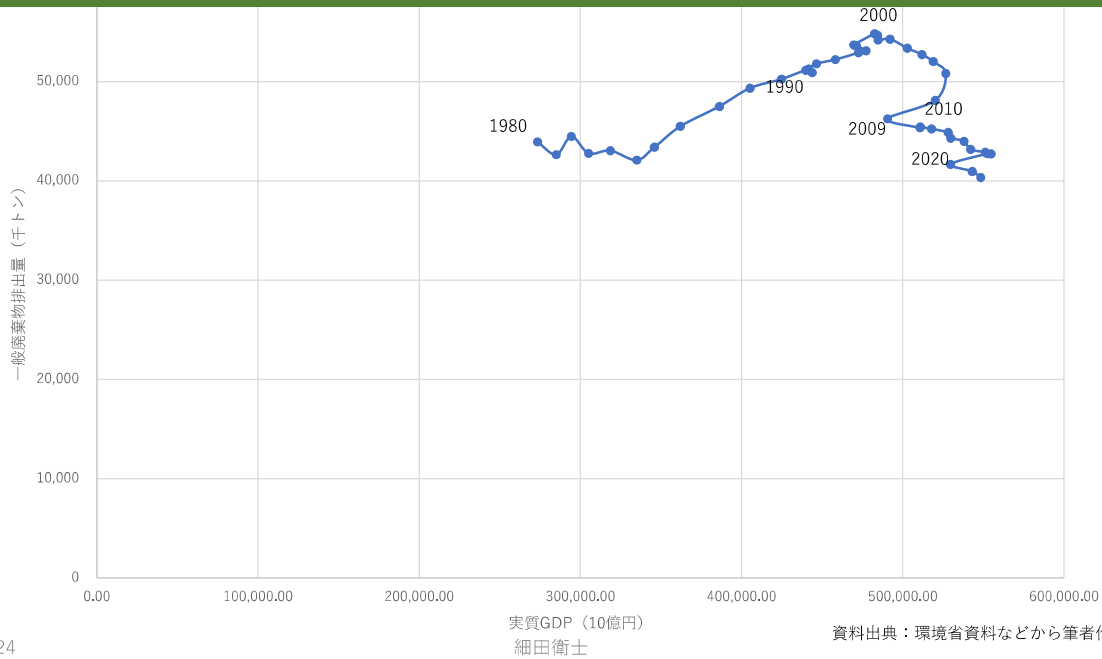
## ～これからは共創の時代～



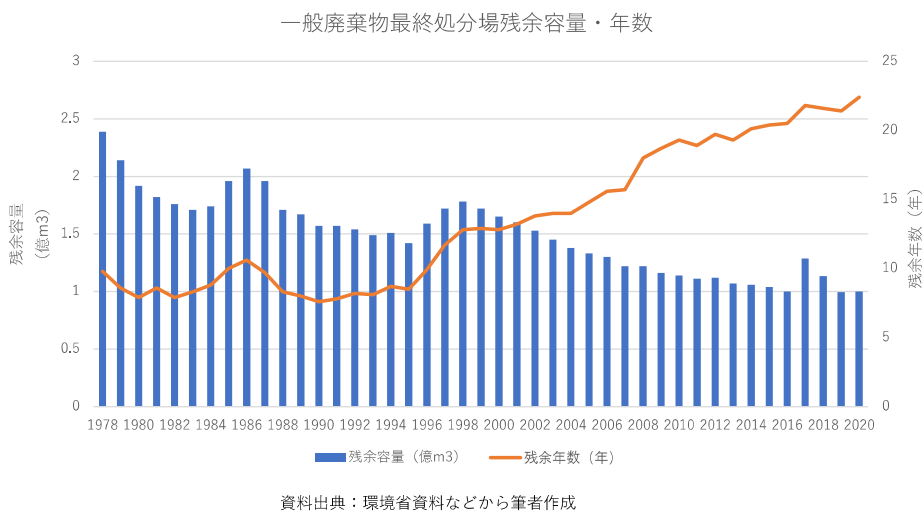
# 一般廃棄物（ごみ）排出量推移



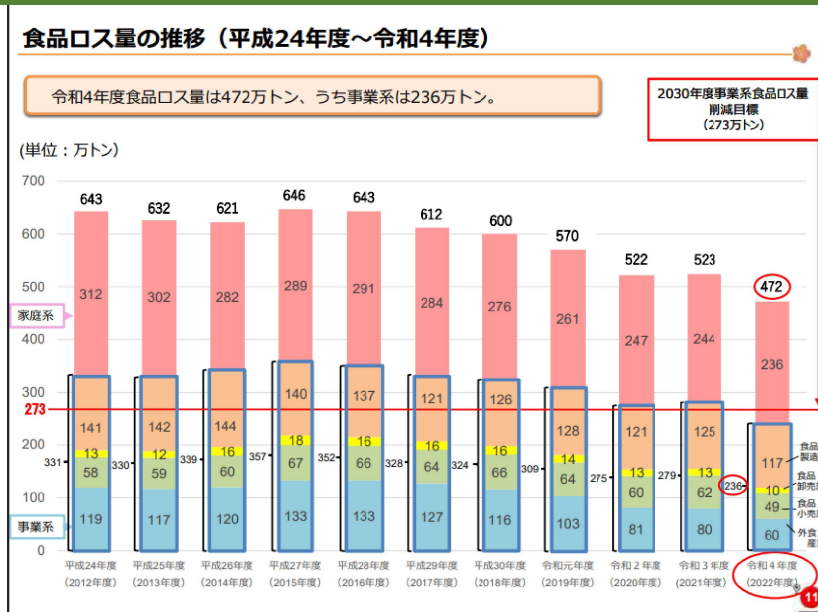
# GDPが増えてもごみは減る！



# だが埋立処分場はやや心配



# 食品ロスの推移



資料出典：農林水産省（2024）「食品ロス及びリサイクルをめぐる情勢」[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku\\_loss/attach/pdf/161227\\_4-108.pdf](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/attach/pdf/161227_4-108.pdf)  
 2024/10/24 細田衛士 13

## 経済成長神話からの脱却

- もちろん、**経済が発展成長**することは望ましい。
- しかしそれがすべてではない。
- 通常の消費財や耐久消費財（つまりモノ）が多く家庭に行き渡りようになった今、**人々の消費スタイルに変化**が見られる。
- **モノからコト**へ、**モノも循環利用**の時代に入った。
- たとえば、**アップサイクル**や**ストーリー消費**がその典型例。
- しかし、**従来型の競争市場経済ではこのような動きに対応できない。**



## トピック：アップサイクル

- **アップサイクル**とは、従来なら廃棄処分されてしまうようなものを再生させ、**新たなる付加価値を創出**する行為。
- 劣化が当然の物理の世界ならあり得ないことだが、経済の世界では**モノの上**に**いかに付加価値を乗せるのかが問題**になるから、大いに可能である。
- ただそのためには人々の**支払意思を実現**するために、**新たなる知恵と知識**が必要になる。

## トピック：ストーリー消費

- **ストーリー消費**とは、単なるモノの機能に価値を見出すのではなく、**モノの背後にある物語やそれに関わった人物や背景などに価値**を見出し、自分独自の価値観にしたがって購入する消費のことをさす。
- 「**物語があればごみも宝となる**」（池辰彦氏の言葉\*）

# モノや資源を循環利用しても経済は大丈夫

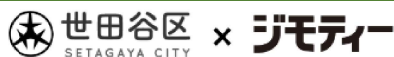
- **モノや資源を循環利用すると経済はしぼんでしまう**ように思うかもしれない。
- 従来型の経済を前提にすればそうだが、**サーキュラーエコノミーではそうではない**。
- なぜなら、本来**経済で重要なのはモノではなく付加価値の創出**だから。
- 問題は、**モノや資源を節約しつつ如何に大きな付加価値を創り出すか**ということ。
- ここで**知恵と知識**そして**共創**がものを言う。

2024/10/24

細田衛士

17

## 事例1：世田谷区とジモティーの連携協力



**世田谷区不要品持ち込み  
スポットOPEN**  
powered by ジモティー

**使えるモノは捨てる前に  
まず持ち込んでください**  
その場で引取いたします

持ち込まれた不要品はジモティーを通じて希望者に譲られる。⇒**自治体とNGOによる共創的取組み！**

資料出典：[https://jmt.y.jp/about/setagayaku\\_spot?srsItd=AfmB0orS-3Y0jCzpeA-ZYgz5MDZR6H0BB2w1HqzcXidwrBG\\_SRMf1w3j](https://jmt.y.jp/about/setagayaku_spot?srsItd=AfmB0orS-3Y0jCzpeA-ZYgz5MDZR6H0BB2w1HqzcXidwrBG_SRMf1w3j)

2024/10/24

細田衛士

18

# 事例2：神戸プラスチックネクスト

## KOBE PLASTIC NEXT

## HOME PROBLEM NEXT CONTACT



### 資源回収ステーション

2024.08

まわり続けるリサイクルを実践する拠点「資源回収ステーション」



### つめかえパックリサイクル

2024.03

知って・学んで・参加しよう！プラスチックリサイクル 神戸プラスチックネクストinコープこうべ



### つめかえパックリサイクル

2023.12

「六甲アイランドハロウィンフェスティバル2023」につめかえパックリサイクルプロジェクトが出展しました！

様々な主体（市民、自治体、企業、NGOなどの連携協力＝共創力がないとこのような取組みはできない！



### つめかえパックリサイクル



### まわり続けるリサイクル



### つめかえパックリサイクル

資料出典： <https://kobeplasticnext.jp/next/>

細田衛士

2024/10/24

19

## 市民の役割は大きい！

- **リデュース・リユース・リサイクル**は基本中の基本。
- **食品ロス**の削減も。
- **企業への提言、企業との連携協力**：たとえば、スーパーでの**買い物で容器包装類を減らす取組み**。⇒Eg. ごみじゃぱん！
- **自治体（都道府県市町村）との連携協力、共創**。
- **モノからコトへの消費スタイルの変更**⇒大切なのはモノそのものではなく**モノから得られる満足度・幸福度**。
- **エイジングやアップサイクル**の魅力を見直す！

2024/10/24

細田衛士

20

## 事例3：ごみじゃぱん

### 減装ショッピングとは・・・



減装ショッピングとは、ごみじゃぱんが提唱する、普段の買い物で無理なくごみを減らす運動名称です。

ごみの問題を「捨てる」時ではなく「買う」時から考えていただく意識改革で、中身が同じなら、包装ごみを減らした商品の価値をご理解いただき購入する買い物基準です。

同じカテゴリーの商品に比べ容器包装の重量が約半分（48%、推奨カテゴリーにおける平均値）の商品を「減装（へらそう）商品」として推奨。

生活者が推奨カテゴリー全体で「減装商品」を購入すると、重量で家庭ごみの約20%、体積で約60%を占める容器包装ごみが半分となり、重量12～13%、体積30%を減らせることが推計できます。

資料出典：<https://gomi-jp.jimdofree.com/%E3%81%94%E3%81%BF%E3%81%98%E3%82%83%E3%81%B1%E3%82%93%E3%81%A8%E3%81%AF/>  
2024/10/24

細田衛士

21

## 事業者（企業）の役割も大きい！

- 資源の**循環利用・節約利用**は当然のこと。
- **環境配慮設計**の推進。
- **ソフトロー**による**業界単位**などでのサーキュラーエコノミー構築。
- **異業種連携協力、自治体や市民との連携協力**。
- **私益と公益を両立**させる事業活動。
- **動脈静脈一体的な経済活動**の推進。

2024/10/24

細田衛士

22

## コーディネーター役としての自治体

- **地域循環を推進するコーディネーター役**としての自治体の役割は大きい。⇒**地域住民のニーズや特性を熟知**しているのは自治体。
- **食品ロスの削減も自治体の役割**によるところが大きい。
- **3Rを一層推進**し、**プラスチック資源の循環利用を確実**なものとするのも自治体の使命。
- **住民や地元企業・事業者**を巻き込み、**地域資源循環のシステム**を構築する！

## 国はサーキュラーエコノミーの旗振り役

- 国は、**新しい経済システムの像**を示し、**サーキュラーエコノミー構築に向けて旗振り役**を果たす。
- **行き先が見えなければ企業はサーキュラーエコノミーに向けての投資もできない**。
- サークュラーエコノミー実現に向けて貢献する市民、企業、自治体に**経済的・政策的支援**を。
- また従来型の**廃棄物政策に柔軟性**を持たせ、サーキュラーエコノミーに合致した**資源循環政策を推進**することが必要。

# おわりに

- サークュラーエコノミーの実現には**すべての主体の連携協力**、そして**共創による新しい付加価値の創出**が不可欠。
- そのような経済社会においてこそ、**持続可能な消費（SC）と持続可能な生産（SP）**が同期する。
- 新たなる経済社会は**競争力と共創力**の双方に支えられる。
- そして**私益の追求と公益（社会益）の追求が両立**する経済社会。
- **今日のこの集いはそうした動きへの大きな一歩となる！**